

小松市立高等学校 iPad 利用規則

令和 3 年 1 月 2 8 日
小松市立高等学校

1. 目的

小松市立高等学校が、公費によって購入した iPad を本校在籍生徒に貸与し、学校及び家庭でその iPad を使用するにあたり、「安心・安全・有効」に活用し、学習を充実させることができるよう、この規則を定める。

2. 概要

生徒の学習活動及び学校の教育活動を充実させるため、学校の iPad を全校生徒に 1 台ずつ、在籍期間中（休学期間を除く）貸与し、学校での教育活動と家庭での学習活動に活用する。卒業（または休学、転学、退学）時に、学校に返却する。

生徒は、本利用規則に従って適切に iPad を使用しなければならない。また、学校における教育活動で使用する際は、必ず教員の指示に従うこととする。自宅での家庭学習で使用する際は、各自が責任をもって適切に使用する。

3. 通信及び充電

学校では学校の Wi-Fi に接続する。自宅の Wi-Fi への接続は、各家庭の責任で行い、接続に関するサポートを学校は行わない。街中のフリーWi-Fi へは接続しない。

また、iPad は毎日持ち帰り、自宅で充電してくる。学校でも指定の場所で充電できるが、充電している間は授業等で iPad を使用できなくなるため、望ましくない。家庭で使用する際の通信費及び充電にかかる電気料金は、各家庭の負担とする。

4. 禁止事項

- ・学校（学校行事や部活動等の活動場所を含む）と自宅以外での使用。
- ・学習活動以外での使用（学習に関係のないサイトの閲覧・利用、SNS への書き込み、写真・動画の掲載・配信など）。
- ・無断で学校のコンセントを使用して充電すること。
- ・学校が設定した仕様を変更すること。
- ・外部装置・周辺機器の接続および利用。

- ・学校の指示以外の、ファイルのダウンロード・アプリ等のインストール。
- ・教員の指示以外で他人の写真や動画を撮影すること。
- ・他人の権利の侵害（誹謗中傷、個人情報の掲載、他人の ID の不正利用など）。
- ・自分の個人情報やユーザーID、パスワード等を他人に知られるような行為。
- ・他人に使用させたり転貸したりすること。
- ・売却、廃棄、故意による破損。
- ・故障や破損、紛失、盗難の恐れがある使い方。
(火元・水回り・高温多湿・荷物の下・不安定な場所などの使用環境、飲食しながらの使用、指・専用のペン以外での画面操作、落書き・シール貼付、床置き、置き忘れなど)

5. 故障、破損、紛失、盗難

生徒は、iPad を紛失、破損したとき、また故障等の不具合が生じたとき、直ちに学校へ報告しなければならない。盗難被害にあったときは、速やかに警察に届け出て、その後に学校へも報告しなければならない。

その事由が、生徒の故意または重大な過失によるものと認められるとき、弁償、修理費等の費用は生徒の負担とし、保護者等が連帯して責任を負うものとする。

6. その他

- ・本利用規則は、生徒会で考えたルールも反映させて作成した。
- ・本利用規則に記載のない事項については、良識に従って適切に判断すること。自分で判断できない場合は、必ず本校教職員に相談すること。また、そのような事項に起因する不都合等があれば、学校で協議した上、随時、規則を更新する。
- ・本利用規則を守れない生徒に対して、iPad の使用を制限または不可とすることがある。

生徒がタブレットを壊してしまったときの 賠償責任補償制度のご案内

学校が貸与する iPad について、生徒の過失により故障や破損などがあった場合、その賠償責任を補償する下記の制度があります。

◆全国高 P 連賠償責任保証制度

【全生徒加入（掛金：400 円／年）】

授業中など学校内において、生徒に過失がありタブレットを壊してしまった場合、その修理代が補償されます。ただし、自宅等学校外で壊した場合は、補償の対象外となります。

◆高校生総合保障制度（石川県高等学校 PTA 連合会）

【任意加入（掛金：6,000 円～／3 年）】

※プランによって掛金が異なります。途中からの加入も可能です。

※プランや掛金などの詳細は、取扱代理店（株）ライフブレイン TEL：076-223-5678 にお問い合わせください。

個人賠償責任により学校内のほか自宅など学校外でタブレットを壊してしまったとき、その修理代が補償されます。ただし、盗難や紛失などタブレットが無くなってしまった場合は補償の対象になりません。

◆そのほか

各ご家庭で加入の火災（家財）保険や自動車保険、損害保険、クレジットカード会社の保険などに、モバイル端末に対する補償を特約として付帯できる場合があります。詳しくは各保険会社にお問い合わせください。